

グリムと民間伝承

—東西民話研究の地平—

グリムと民間伝承研究会／溝井裕一編

<収録論文>

- 竹原威滋 グリム童話とカルヴァン派と近代—「幸せハンス」(KHM83)と「貧乏人と金持ち」(KHM87)をめぐって—
野口芳子 グリム童話における七の数字について —不運な七の出現を巡って—
浜本 隆志 グリム童話の同類結婚と日本昔話の異類結婚 —ヨーロッパと日本の動物観とのかかわりから—
松村國隆 中世の遍歴作家 デア・シュトリッカーの「三つの願い」
大野寿子 グリム兄弟「こびと」像にみる古の世界と自然との共生 —メルヘン、伝説、神話テキストをてがかりに—
溝井裕一 狩猟伝説と異界 —グリム伝説集を中心とした考察—
斧原孝守 東アジアからみた「赤ずきん」(KHM26)の原型 —「赤ずきん」と「老虎外婆」との比較—
久保華誉 白雪姫の身代わりになった動物 —日本人のイメージをめぐって—
金城ハウプトマン朱美 グリム兄弟のメルヒェン「ヘンゼルとグレーテル」
—その成立と現代ドイツにおける受容—
- 鶴田涼子 ドイツ文学のなかの「ねずの木の話(KHM47)」
梶田純子 オレンツァロ —バスクの「歳神」伝承
天沼春樹 物語の迷宮へ
岩瀬ひさみ ヘンワイフまたはヤハリシュ・ウルラル —継母の相談役—
佐藤結佳 「クラバート」伝説の特徴 —ATU325「魔法使いとその弟子」類話比較より—
永池健二 消えた幽霊の足
齊藤 純 神野山と「天狗さんの石合戦」—大和高原における「山の争い」伝説の展開—
鵜野祐介 「鼠の嫁入り」の起源と構造 —伝承文学にみる「子どものコスモロジー」—
阿部奈南 世間話「口裂け女」に関する一考察
- 間宮 史子 Vorstellungen von Raum und Zeit in der Anderswelt im japanischen Volksmärchen
- <献辞> ロルフ・W・ブレードニヒ 親愛なる同僚、竹原先生へ
<特別寄稿> ハンス＝J・ウター 愚か者につける薬はない—ノルウェーの「笑い昔話」に関する小論—

グリムと民間伝承
東西民話研究の地平



グリムと民間伝承研究会 溝井裕一編

麻生出版

A5判／576頁／定価5,250円(本体5,000円)

グリム童話誕生200年に際して 世におくる学際的な東西民話研究論集！

<日本独文学会特別割引> 定価5250円⇒税込4500円(送料サービス)

ご注文は麻生出版にメールかFAXでお願いいたします。

メール: asao_pub@yahoo.co.jp FAX: 044-989-1454

-----キリトリせん-----

『グリムと民間伝承』注文書: (部)

お名前:

電話:

メール:

ご住所: